国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) 研究成果展開事業　　世界に誇る地域発研究開発・実証拠点 (リサーチコンプレックス) 推進プログラム

けいはんな RC　国立研究開発法人 科学技術振興機構　けいはんなから未来を創る オータムフェア 2018

けいはんなイノベーション共創シンポジウム

「超快適スマート社会」への挑戦

日時

2018 年 10 月 23 日 (火)

13:00 ～ 16:30　«開場 12 : 30»

場所

グランフロント大阪北館タワー C　8階

ナレッジキャピタルカンファレンスルーム Room C01+C02

■大阪市北区大深町 3-1　JR 大阪駅・阪急梅田駅から徒歩 3 分

けいはんな学研都市が誇る最先端の *i-Brain*(脳情報科学、人間科学、心理・行動学、生体情報計測技術等の技術の総称) と *ICT*（情報通信技術）を重層化し、グローバルな連携の下でイノベーションの連鎖を引き起こす「けいはんなリサーチコンプレックス事業」人のココロに寄り添う「超快適」スマート社会の実現に向けた、けいはんなの挑戦をご紹介します。

開会挨拶

けいはんなリサーチコンプレックス推進プログラムオーガナイザ 公立大学法人奈良県立医科大学理事長・学長　**細井　裕司**

国立研究開発法人科学技術振興機構 イノベーション拠点推進部部長　**野口　義博**

活動報告 けいはんなリサーチコンプレックスが目指す社会

けいはんなグローバルイノベーション・エコシステム
けいはんなリサーチコンプレックス戦略ディレクタ
公益財団法人 関西文化学術研究都市推進機構 常務理事　**中川　雅永**

***i-Brain*×*ICT* による超快適創出技術と実証フィールドの構築**
けいはんなリサーチコンプレックス 研究推進リーダ
国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）
脳情報通信融合研究センター 脳機能解析研究室 副室長　**安藤　広志**

研究開発報告

赤ちゃんの心を知り育てる～その手法と活用～
同志社大学 研究開発推進機構チェアプロフェッサー
赤ちゃん学研究センター センター長　**小西　行郎**

人の心に寄り添うアフェクティブロボットの開発
奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 准教授　**神原　誠之**

無意識の感情を脳科学で捉える～基礎から応用へ～
京都大学 こころの未来研究センター 准教授　**佐藤　弥**

パネルディスカッション「超快適スマート社会に向けた技術革新と新産業価値の創出」

パネリスト：小西氏、神原氏、佐藤氏　モデレータ：安藤研究推進リーダ

参加無料

要事前申し込み。下記 URL からお申込みください。

[Web] http://keihanna-rc.jp/events/event/kri-sympo-1/

お問い合わせ先：けいはんなリサーチコンプレックス事務局［E-mail] info@keihanna-rc.jp

[主催] けいはんなリサーチコンプレックス（中核機関：公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構)
[後援] 国立研究開発法人科学技術振興機構・大阪イノベーションハブ・一般財団法人品川ビジネスクラブ・一般社団法人 MBT コンソーシアム・超臨場感コミュニケーション産学官フォーラム

13：00-13：05 開会挨拶

けいはんなリサーチコンプレックス推進プログラムオーガナイザ 公立大学法人奈良県立医科大学理事長・学長 **細井　裕司**

国立研究開発法人科学技術振興機構 イノベーション拠点推進部部長 **野口　義博**

13：10-13：50 活動報告～けいはんなリサーチコンプレックスが目指す社会～

けいはんなグローバルイノベーション・エコシステム

けいはんなリサーチコンプレックス戦略ディレクタ
公益財団法人　関西文化学術研究都市推進機構 常務理事 **中川　雅永**

i-Brain×*ICT* による超快適創出技術と実証フィールドの構築

けいはんなリサーチコンプレックス 研究推進リーダ
国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）脳情報通信融合研究センター 脳機能解析研究室 副室長
安藤　広志

1983 年京都大学理学部卒業 (物理学）1987 年京都大学文学研究科修士課程修了 (実験心理学)1992 年米国
MIT 脳・認知科学科博士課程修了、1993 年 Ph.D.(計算神経科学）ATR(株式会社国際電気通信基礎科学研究所）
認知ダイナミクス研究室長を経て、2006 年より国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）において、多感覚情報の
認知脳科学と多感覚インターフェースの研究に従事。
現在、脳情報通信融合研究センター（CiNet）脳機能解析研究室副室長、大阪大学大学院生命機能研究科招聘教授。

13：50-14：20 研究開発報告「赤ちゃんの心を知り育てる～その手法と活用～」

同志社大学 研究開発推進機構チェアプロフェッサー
赤ちゃん学研究センター センター長 **小西　行郎**

同志社大学赤ちゃん学研究センター長、教授。兵庫県立リハビリテーション中央病院 子どもの睡眠と発達医療センター医師。
日本赤ちゃん学会理事長。専門は小児神経、発達神経学。京都大学医学部卒業。福井医科大学小児科、
東京女子医科大学乳児行動発達学講座を経て 2008 年 10 月 1 日より現職。主な著書には、『赤ちゃんと脳科学』
(集英社新書)、『発達障害の子どもを理解する』(集英社新書)、『はじまりは赤ちゃんから』
(赤ちゃんとママ社)、『今なぜ発達行動学なのか―胎児期からの行動メカニズム』（診断と治療社）他。

14：20-14：50 研究開発報告「人の心に寄り添うアフェクティブロボットの開発」

奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 准教授 **神原　誠之**

2002 年奈良先端科学技術大学院大学博士後期課程修了。2002 年同大情報科学研究科助教。2002 年日本電気株式会社
(NEC) インターネットシステム研究所連携ラボ客員研究員 (2008 年 3 月まで)
2008 年 Univercity of California Santa Barbara 客員研究員 (2009 年 3 月まで)2010 年同大准教授、現在に至る。
複合 / 拡張現実感、環境知能、ヒューマンロボットインタラクションの研究に従事。
2011 年株式会社 国際電気通信基礎技術研究所 (ATR) 客員研究員

14：50-15：20 研究開発報告「無意識の感情を脳科学で捉える～基礎から応用へ～」

京都大学 こころの未来研究センター 准教授 **佐藤　弥**

1997 年、京都大学教育学部卒業。京都大学大学院教育学研究科博士課程修了。京都大学霊長類研究所比較認知発達
(ベネッセコーポレーション) 研究部門助教授、京都大学白眉センター特定准教授などを経て、現職。
専門は、実験心理学・認知神経科学。心理実験、fMRI、MEG といった手法を用いて、
感情および社会的コミュニケーションの認知神経メカニズムを研究している。

15：30-16：27 パネルディスカッション「超快適スマート社会に向けた技術革新と新産業価値の創出」

パネリスト：小西氏・神原氏・佐藤氏　　モデレータ：安藤研究推進リーダ

16：30 閉会